

高知県感染症発生動向調査（週報）

2025年 第23週 （6月2日～6月8日）

日本脳炎ウイルスの感染に注意してください！

高知県衛生環境研究所において、県内で飼育されているブタの血液検査を行ったところ、検査したブタ10頭全てが過去に日本脳炎ウイルスに感染しており、そのうち1頭で最近感染したことを示す2-ME感受性抗体が陽性となりました。

日本脳炎は、日本脳炎ウイルスを媒介する蚊（コガタアカイエカ）が、そのウイルスに感染したブタの血液を吸血した後、人を刺すことにより感染します。（日本脳炎ウイルスがヒトからヒトへと感染することはありません。）

これからの時期は蚊の発生が多くなり、蚊を媒介して日本脳炎ウイルスがブタから人に感染する可能性が高くなります。県内におけるヒトに対する日本脳炎ウイルス感染の危険性を否定できないので注意してください。

日本脳炎はワクチン接種により75～90%リスクを減らすことができると報告されています。小児や蚊にさされることが多い方は接種することを検討してください。

予防対策と注意事項

- ＊野外で活動する際は皮膚の露出を避け、防虫スプレー等により蚊に刺されないように注意する。
- ＊予防接種を受ける。
- ＊十分な栄養をとり、過労を避ける。

★県内での感染症発生状況

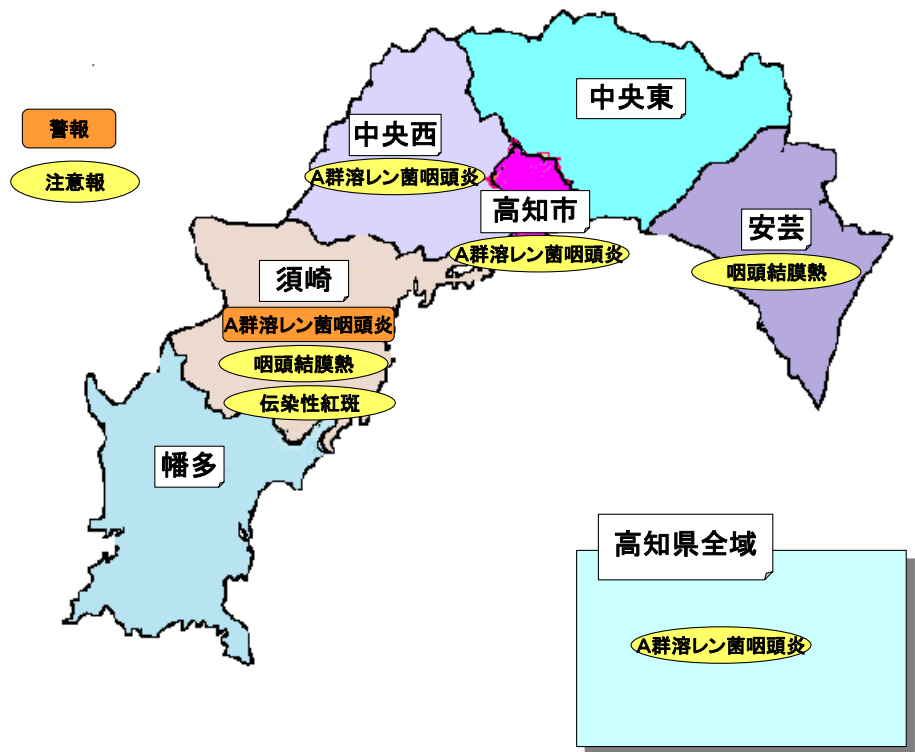
急性呼吸器感染症及び小児科定点把握感染症（上位5疾患）

疾病名	推移	定点当たり 報告数	保健所管内別の傾向
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		4.30	須崎で急増、高知市、中央西で増加していますが、中央東、幡多で減少しています。
感染性胃腸炎		3.70	高知市、幡多、須崎で増加していますが、中央西、安芸で急減、中央東で減少しています。
咽頭結膜熱		0.70	安芸、幡多、中央東で急増、須崎で増加しています。
手足口病		0.60	中央東で急増していますが、幡多で急減しています。
新型コロナウイルス感染症		0.50	中央西、須崎で急増、幡多で増加していますが、高知市、中央東で減少しています。
突発性発疹		0.50	高知市で急増していますが、幡多で急減、須崎で減少しています。

<推移の基準>

急増		前週と比較し、2倍以上の場合	減少		前週と比較し、0.5倍以上～0.8倍未満の場合
増加		前週と比較し、1.2倍以上～2倍未満の場合	急減		前週と比較し、0.5倍未満の場合
横ばい		前週と比較し、0.8倍以上～1.2倍未満の場合			

★地域別警報・注意報状況



★週報の発行日

週報は、毎週「木曜日」の午後 3 時 30 分以降に発行します。
ただし、「火曜日」「水曜日」「木曜日」が祝日の場合は、「金曜日」になります。

★気になる感染症

百日咳

2025 年 2 月以降、百日咳の発生届が増加しており、現在 608 件（2025 年 1 月 1 日から 6 月 11 日までの累計速報値）となっています。年齢別では 10～14 歳が最も多く、15～19 歳、20 歳以上の報告数も増加しています。

また、収集した百日咳患者の検体から、治療薬であるマクロライド系抗菌剤に耐性を示す百日咳菌が多数検出されています。

年間報告数

	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
高知県	173	172	33	3	9	7	5	608
全国	12,115	16,845	2,819	707	491	1,000	4,093	28,552

年齢別・保健所管内別報告数

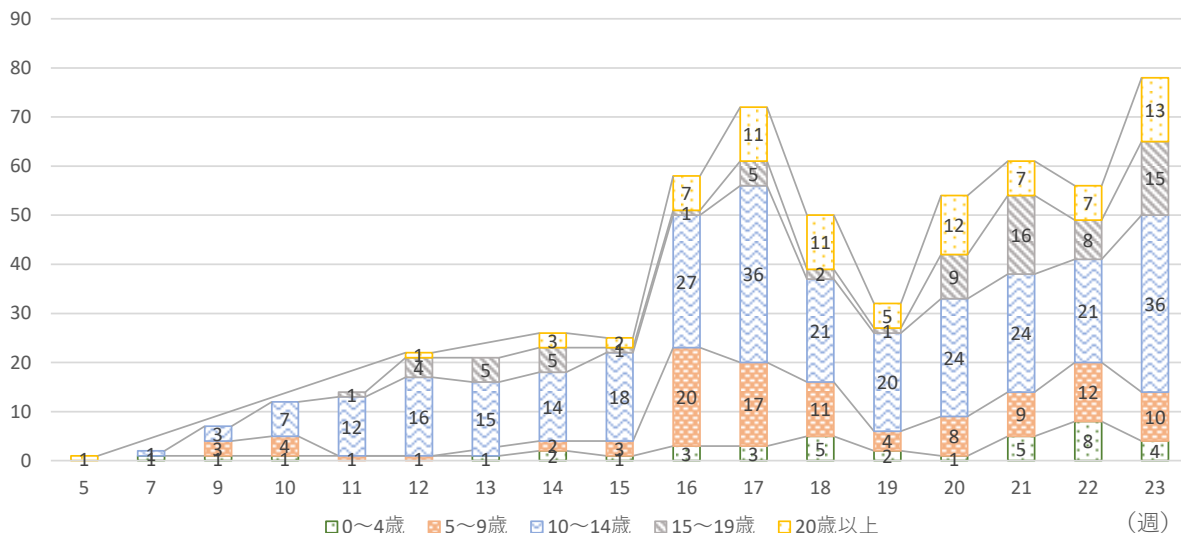
(受理週で集計)

年齢 保健所	0～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20歳以上	総計
安芸	0	0	2	0	0	2
中央東	1	4	22	9	6	42
高知市	21	70	189	49	64	393
中央西	1	1	8	5	6	21
須崎	2	22	51	3	3	81
幡多	15	9	29	9	7	69
総計	40	106	301	75	86	608

(受理週週で集計)

(人)

2025年 高知県百日咳報告数（週別年齢別）



症状

- ① 通常7～10日の潜伏期を経て、通常風邪症状となり、次第に咳の回数が増え、程度も激しくなります（カタル期）。
- ② 短い咳が連続的に起こり（スタッカート）、続いて息を吸う時に笛の音のようなヒューという音が出ます（ウープ）。このような咳嗽発作が繰り返すことをレプリーゼといい、しばしば嘔吐を伴います（痙攣期）。
- ③ 激しい発作は次第に減衰し、2～3週間で認められなくなりますが、その後、時折発作性の咳が出て、全経過約2～3ヶ月で回復します（回復期）。

感染力が強く、咳やくしゃみなどによる飛沫や接触により感染します。乳児の場合、無呼吸発作など重篤になることがあり、生後6か月未満では死に至る危険の高い疾患です。成人では、咳は長期間続きますが、比較的軽い症状で経過することが多く、受診・診断が遅れることがあります。患者や百日咳にかかったと気づかない大人から、重症化しやすいワクチン未接種の新生児や乳児へ感染することもあるので注意してください。

●予防方法

- * 人混みはなるべくさけ、外出時にはマスクを着用しましょう。帰宅時には、手洗いを励行しましょう。
- * 定期予防接種があります。ワクチンは生後2ヶ月から接種可能なので、かかりつけ医と相談し、出来るだけ早く受けておくことをお勧めします。

●学校感染症

百日咳は、学校保健安全法（同法施行規則第18・19条）では、学校感染症（第2種）に位置づけられており、「特有の咳が消失するまで又は5日間の適切な抗菌薬療法が終了するまで出席停止」とされています。ただし、病状により感染の恐れがないと認められたときはこの限りではありません。

ダニの感染症(SFTS・日本紅斑熱)

第23週に高知市保健所から「SFTS（重症熱性血小板減少症候群）」1件の発生届がありました。

「SFTS（重症熱性血小板減少症候群）」や「日本紅斑熱」は、屋外に生息する比較的大型（吸血前で3～4mm）の「マダニ」が媒介する感染症です。

マダニは、春から秋にかけて活動が活発になります。この時期は、人も農作業やレジャーなど野外での活動が多くなることから、マダニが媒介する感染症のリスクが高まります。（全てのマダニが病原体を持っているわけではありません）。

また、ネコやイヌなどの動物が感染、発症した場合、その血液や唾液などの体液に直接触れることで感染する可能性があります。ペットの健康状態の変化に注意し、体調不良の際には、咬まれたり舐められたりしないように注意してください。必要な場合は動物病院を受診しましょう。また、ペットがマダニに咬まれないようダニ駆除剤を使用することも有効ですので獣医師に相談しましょう。

●予防方法

- *マダニに「咬まれないようにする」ことが予防策になります。
- *野山や畑などに出る時には、長袖・長ズボンで肌の露出を避けましょう。
- *飼っているネコやイヌが外で咬まれることもあります。ブラッシング等をこまめにしてマダニを持ち込まないようにしましょう。
- *体調不良のペットに触れたときは、手洗いを心がけてください。

●発熱等の症状が出た場合

- *野山に入って数日～数週間経過した後、発熱等の症状が出た場合は、医療機関を受診してください。
- *受診の際は、発症前に野山に立ち入ったこと（ダニに咬まれた可能性）を伝えてください。

●参考

- *重症熱性血小板減少症候群（SFTS）に関する Q&A（厚生労働省）
http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou19/sfts_qa.html
- *高知県衛生環境研究所 ダニが媒介する感染症及び注意喚起パンフレット
<https://www.pref.kochi.lg.jp/doc/2024022700074/>

★全数把握感染症

類型	疾病名	件数	累計	内 容	保健所
2 類	結 核	1	20	60 歳代 男性	高知市
		1		70 歳代 女性	
4 類	重症熱性血小板減少症候群	1	7	60 歳代 女性	安 芸
5 類	百日咳	1	565	10～14 歳 男性	中央東
		1		5～9 歳 男性	
		3		10～14 歳 男性	
		3		10～14 歳 女性	
		2		15～19 歳 男性	
		1		5～9 歳 男性	高知市
		3		5～9 歳 女性	
		3		10～14 歳 男性	
		8		10～14 歳 女性	
		2		15～19 歳 男性	
		3		15～19 歳 女性	
		1		30 歳代 男性	
		1		40 歳代 男性	
		1		40 歳代 女性	
		2		50 歳代 男性	
		2		50 歳代 女性	
		1		60 歳代 男性	
		1		80 歳代 女性	
		1		90 歳代 男性	
		1		15～19 歳 男性	中央西
		1		15～19 歳 女性	
		1		60 歳代 女性	
		1		5～9 歳 女性	須 崎
		2		10～14 歳 男性	
		1		10～14 歳 女性	幡 多
		1		0～4 歳 男性	
		1		0～4 歳 女性	
		3		10～14 歳 男性	
		5		10～14 歳 女性	
		2		15～19 歳 男性	
		2		15～19 歳 女性	
		1		30 歳代 女性	
		1		40 歳代 女性	

★病原体検出情報

受付週	臨床診断名	臨床症状	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
23	伝染性紅斑	発疹	3	女	須崎	human parvovirus B19 Human herpes virus 7
23	不明発疹症	発疹	11か月	男	須崎	Rhinovirus
23	RSウイルス感染症	39℃, 咳嗽	2	男	幡多	Rhinovirus Respiratory syncytial virus B
23	手足口病	40℃, 咳嗽, 手掌、足底に紅斑	1	女	幡多	Epstein-Barr virus Parainfluenza virus 1
23	急性呼吸器感染症（インフルエンザ様疾患）	38℃, 咳嗽, 肺炎	1	男	幡多	Parainfluenza virus 3
23	急性呼吸器感染症（インフルエンザ様疾患）	38℃, 咳嗽	1	女	幡多	Parainfluenza virus 3 Respiratory syncytial virus B
23	急性呼吸器感染症（インフルエンザ様疾患）	38℃, 咳嗽	1	男	幡多	Parainfluenza virus 3
23	急性呼吸器感染症（インフルエンザ様疾患）	40℃, 咳嗽	2	男	幡多	Parainfluenza virus 3
23	急性呼吸器感染症（インフルエンザ様疾患）	咳嗽	5か月	男	幡多	Parainfluenza virus 3

★定点医療機関からのホット情報

保健所	医療機関	情 報
中央東	いちほら内科小児科	百日咳報告無し
	高知大学医学部附属病院小児科	マイコプラズマ 1 例（6 歳男）
	早明浦病院小児科	感染性胃腸炎多数
	JA 高知病院小児科	アデノウイルス咽頭炎 1 例 インフルエンザ B 型 5 例 手足口病 2 例 ヘルパンギーナ 2 例 流行性耳下腺炎 1 例 第 22 週マイコプラズマ（Lamp 法）3 例 第 22 週百日咳（Lamp 法）2 例
高知市	けら小児科・アレルギー科	百日咳 13 例 （6 歳、8 歳、10 歳 2 人、11 歳、12 歳、13 歳 2 人、14 歳 2 人、16 歳、17 歳、69 歳） hMPV 1 例（2 歳男） マイコプラズマ肺炎 4 例（4 歳、6 歳、9 歳、10 歳） カンピロバクター腸炎 3 例（10 歳、12 歳、13 歳：12 歳と 13 歳は同胞）
	福井小児科・内科・循環器科	溶連菌感染症 15 例（増加傾向） 手足口病 6 例 伝染性紅斑 4 例 流行性耳下腺炎 1 例（3 歳女：ワクチン未接種） COVID-19 2 例
	細木病院小児科	hMPV 気管支炎 1 例（11 か月男） アデノウイルス咽頭炎 1 例（10 か月男） マイコプラズマ肺炎 1 例（10 歳男） 百日咳 2 例（8 歳男、14 歳女） アデノウイルス感染症 6 例 溶連菌感染症 4 例 突発性発疹 1 例
中央西	くぼたこどもクリニック	百日咳 2 例（15 歳女、16 歳男）
	日高クリニック	マイコプラズマ気管支炎 1 例（12 歳男） マイコプラズマ肺炎 1 例（14 歳女）
須 崎	もりはた小児科	感染性胃腸炎ロタウイルス 1 例 溶連菌 20 例（四万十町中心に流行） 百日咳 5 例 ※第 20 週～21 週 12 例中 MRBP7 例検出

保健所	医療機関	情 報
幡 多	渭南病院小児科	百日咳 5 例（11 歳女、13 歳女、14 歳男、16 歳女、43 歳女）
	こいけクリニック	アデノウイルス扁桃炎 4 例（10 か月男、1 歳男 2 人、1 歳女） 百日咳 4 例（9 か月男、1 歳男、2 歳男、4 歳女）
	幡多けんみん病院小児科	hMPV 4 例（4 か月女、7 か月男、8 か月女、2 歳男）

発行：高知県感染症情報センター（高知県衛生環境研究所）
 〒780-0850 高知市丸ノ内2-4-1 高知県保健衛生総合庁舎2階
 TEL：088-821-4961 FAX：088-821-4696
 ※この情報に記載のデータは 2025 年 6 月 10 日現在の情報により作成しています。

★高知県感染症情報
疾病別・地域別報告数

高知県感染症情報（49定点医療機関）

高知県(23週未累計) R6/12/30～R7/6/8								第23週 令和7年6月2日(月)～令和7年6月8日(日)			高知県衛生環境研究所	
定点名 (定点数)	保健所	安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	計	前 週	全国 (22週)	高知県 (23週未累計) R6/12/30～R7/6/8	全国 (22週未累計) R6/12/30～R7/6/1
急性呼吸器 感染症 (38)	急性呼吸器感染症(ARI)*	71	322	809	172	90	266	1,730 (45.53)	1,613 (42.45)	225,623 (58.63)	11,926 (313.84)	1,719,693 (448.65)
	インフルエンザ		5	6				11 (0.29)	16 (0.42)	1,677 (0.44)	7,889 (207.61)	612,349 (136.29)
	新型コロナウイルス 感染症	1	3	8	2	2	3	19 (0.50)	23 (0.61)	3,227 (0.84)	3,927 (103.34)	362,926 (80.78)
	咽頭結膜熱	1	1	7		3	2	14 (0.70)	9 (0.45)	1,549 (0.66)	120 (6.00)	19,888 (7.06)
	A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎		7	43	8	24	4	86 (4.30)	54 (2.70)	6,860 (2.91)	1,183 (59.15)	136,749 (48.53)
小児科 (20)	感染性胃腸炎	1	10	45	4	3	11	74 (3.70)	77 (3.85)	15,346 (6.51)	2,297 (114.85)	462,412 (164.09)
	水痘				1	1	1	3 (0.15)	5 (0.25)	1,387 (0.59)	76 (3.80)	19,971 (7.09)
	手足口病		2	10				12 (0.60)	13 (0.65)	375 (0.16)	95 (4.75)	5,313 (1.89)
	伝染性紅斑		3	3		2		8 (0.40)	10 (0.50)	4,402 (1.87)	370 (18.50)	58,501 (20.76)
	突発性発疹			8	1	1		10 (0.50)	9 (0.45)	892 (0.38)	107 (5.35)	14,484 (5.14)
	ヘルパンギーナ		3	2		1		6 (0.30)	3 (0.15)	288 (0.12)	17 (0.85)	1,257 (0.45)
	流行性耳下腺炎			2				2 (0.10)	4 (0.20)	223 (0.09)	22 (1.10)	2,816 (1.00)
RSウイルス感染症						6	6 (0.30)	5 (0.25)	619 (0.26)	390 (19.50)	50,001 (17.74)	
眼科 (3)	急性出血性結膜炎							()	()	28 (0.04)	()	718 (1.04)
	流行性角結膜炎							()	()	523 (0.75)	24 (8.00)	11,926 (17.26)
基幹 (8)	細菌性髄膜炎							()	()	10 (0.02)	1 (0.13)	204 (0.43)
	無菌性髄膜炎							()	()	21 (0.04)	5 (0.63)	267 (0.56)
	マイコプラズマ肺炎		1	2				3 (0.38)	5 (0.63)	172 (0.36)	113 (14.13)	4,561 (9.50)
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)							()	()	4 (0.01)	()	44 (0.09)
	感染性胃腸炎 (タウリスに限る)			1				1 (0.13)	2 (0.25)	69 (0.14)	16 (2.00)	1,533 (3.19)
計 (ARIを除く)		3 (2.33)	35 (8.64)	138 (16.83)	16 (7.50)	37 (18.00)	26 (8.10)	255 (12.35)		37,672	16,652 (544.80)	1,765,920
前週 (ARIを除く)		4 (3.33)	42 (9.32)	114 (13.55)	20 (9.75)	24 (11.75)	31 (11.30)		235 (11.36)			

*ARIの定義：医師が感染症を疑う外来症例で、かつ発症から10日以内の急性症状（咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上）を呈している症例

*ARIの集計法：上記症状の患者を集計するため、インフルエンザやCOVID-19、咽頭結膜熱等の患者と重複している場合があります

注 () は定点当たり人数

高知県感染症情報（49定点医療機関）定点当たり人数

定点当たり		第23週										
定点名 (定点数)	保健所	安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	計	前 週	全国 (22週)	高知県 (23週末累計) R6/12/30～R7/6/8	全国 (22週末累計) R6/12/30～R7/6/1
急性呼吸器 感染症 (38)	急性呼吸器感染症(ARI)*	23.67	46.00	62.23	43.00	22.50	38.00	45.53	42.45	58.63	313.84	448.65
	インフルエンザ		0.71	0.46				0.29	0.42	0.44	207.61	136.29
	新型コロナウイルス感 染	0.33	0.43	0.62	0.50	0.50	0.43	0.50	0.61	0.84	103.34	80.78
	咽 頭 結 膜 熱	1.00	0.25	0.88		1.50	0.67	0.70	0.45	0.66	6.00	7.06
小児科 (20)	A群溶血性レンサ球菌 咽 頭 炎		1.75	5.38	4.00	12.00	1.33	4.30	2.70	2.91	59.15	48.53
	感 染 性 胃 腸 炎	1.00	2.50	5.63	2.00	1.50	3.67	3.70	3.85	6.51	114.85	164.09
	水 痘			0.13	0.50	0.50		0.15	0.25	0.59	3.80	7.09
	手 足 口 病		0.50	1.25				0.60	0.65	0.16	4.75	1.89
	伝 染 性 紅 斑		0.75	0.38		1.00		0.40	0.50	1.87	18.50	20.76
	突 発 性 発 疹			1.00	0.50	0.50		0.50	0.45	0.38	5.35	5.14
	ヘルパンギーナ		0.75	0.25		0.50		0.30	0.15	0.12	0.85	0.45
	流行性耳下腺炎			0.25				0.10	0.20	0.09	1.10	1.00
	RSウイルス感染症						2.00	0.30	0.25	0.26	19.50	17.74
	眼科 (3)	急性出血性結膜炎									0.04	
流行性角結膜炎										0.75	8.00	17.26
基幹 (8)	細菌性髄膜炎									0.02	0.13	0.43
	無菌性髄膜炎									0.04	0.63	0.56
	マイコプラズマ肺炎		1.00	0.40				0.38	0.63	0.36	14.13	9.50
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)									0.01		0.09
	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)			0.20				0.13	0.25	0.14	2.00	3.19
計 (ARIを除く)		2.33	8.64	16.83	7.50	18.00	8.10	12.35			544.80	
前 週 (ARIを除く)		3.33	9.32	13.55	9.75	11.75	11.30		11.36			

*R]の定義：医師が感染症を疑う外来症例で、かつ発症から10日以内の急性症状（咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上）を呈している症例

疾病別・年齢別報告数

高知県感染症情報（49定点医療機関）																	疾病別・年齢別報告数										2025年										23w									
定点 (定点数)	疾病名等	合計	0歳	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上																																
急性呼吸器感染症(38)	急性呼吸器感染症 (ARI)*	1,730	154	615	342	212	65	25	53	55	55	41	67	46																																
定点 (定点数)	疾病名等	合計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上																								
急性呼吸器感染症(38)	インフルエンザ	11				1							1	1	8																															
	新型コロナウイルス感染症	19					1								2		2	1	1	4	6	2																								
定点 (定点数)	疾病名等	合計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳以上																														
小児科(20)	咽頭結膜熱	14		3	5	3		1	2																																					
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	86			2	5	12	7	11	13	6	3	4	13	1	9																														
	感染性胃腸炎	74		1	11	6	7	7	5	4	5	2	3	10	2	11																														
	水痘	3			1	1								1																																
	手足口病	12		1	3	4	2	2																																						
	伝染性紅斑	8			1	1		3		1	2																																			
	突発性発疹	10		1	4	2	2	1																																						
	ヘルパンギーナ	6		1	2	1	1							1																																
	流行性耳下腺炎	2					2																																							
RSウイルス感染症	6	1		1	3	1																																								
定点 (定点数)	疾病名等	合計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上																									
眼科(3)	急性出血性結膜炎																																													
	流行性角結膜炎																																													
定点 (定点数)	疾病名等	合計	0歳	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上																												
基幹(8)	細菌性髄膜炎																																													
	無菌性髄膜炎																																													
	マイコプラズマ肺炎	3			1	1				1																																				
	クラミジア肺炎（オウム病は除く）																																													
	感染性胃腸炎（ロタウイルスに限る）	1			1																																									

*ARIの定義：医師が感染症を疑う外来症例で、かつ発症から10日以内の急性症状（咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上）を呈している症例

*ARIの集計法：上記症状の患者を集計するため、インフルエンザやCOVID-19、咽頭結膜熱等の患者と重複している場合があります

疾病別年次報告数推移 2025年第23週 (急性呼吸器感染症定点・小児科定点・眼科定点)

